

みんなを考える 精神障害と権利 (一般市民向け)



「一般市民向け」教材の特徴

- 対象は企業等で働く人、生徒、学生の親、退職者、ボランティア志望者など社会人一般を想定。社会的トピックスや身近な話題を含むわかりやすい内容を！
- 家族等をテーマとした落語やコントを織り交ぜ、親しみを感じさせる内容から、差別や偏見が当事者の生活に困難をもたらすことも伝える。
- 基本的に「一回もの」で、精神障害と権利に関する問題意識を持ってもらう内容に。

今日、伝えたいこと

- **精神の病気、障害について**
- **「障害」と権利について**
- **差別や偏見について**
- **これからできることについて**



精神疾患ってなんだろう？

心因性

何らかの精神的な負担によっておこるもの

外因性

身体の病気が原因で起こるもの

内因性

脳の器質的な問題によっておこるもの

強いストレスからくる反応性うつ病や不安神経症など

脳腫瘍や脳血管性障害などの脳の病気、感染症や内臓の病気によって精神的機能に障害がでるもの

統合失調症、そううつ病、そう病など

代表的な精神科の病気①

●統合失調症

思春期から40代くらいに病気になる人が多く約100人に一人がなる病気です。他の人には聞こえない声が聞こえたい(幻聴)、現実には起こりえない考えが浮かんだりします(妄想)。また激しい症状がおさまったあとに、集中力や意欲の低下が起こる場合があります。

代表的な精神科の病気②

●気分障害

そううつ病～そう状態では、多額の買い物をしたり、寝ないで電話をかけ続けるなど気分が高まった状態がみられます。逆にうつ状態になると何をやる気も起らず、外に出ることも困難(ひきこもり)になる場合もあります。

うつ病～そううつ病のうつの状態だけがみられる病気です。気分が落ち込んで何をやる気も起きなくなります。

じゃー、「精神の病気(精神疾患)」と 「精神障害」の違いって？



- **精神疾患**

⇒ **精神の病気**

- **精神障害**

⇒ **病気が影響しておきる日常生活
の何らかの不自由(生活のしづらさ)**

陽性症状	陰性症状
<p data-bbox="309 140 996 225">そこにいない人の声が聞こえる (幻聴)</p> 	<p data-bbox="1301 140 1800 225">楽しいと感じられない (感情の平板化)</p> 
<p data-bbox="282 572 1021 657">だれかに見られている感じがする (妄想)</p> 	<p data-bbox="1301 572 1800 657">なにもやる気がしない (意欲低下)</p> 
<p data-bbox="309 1005 996 1090">体の中に何かがある感じがする (体感幻覚)</p> 	<p data-bbox="1227 1005 1877 1090">人のいるところへ出たくない (引きこもり)</p> 



たとえば、幻聴が聞こえると…

* 現実の会話に集中できなくなる *



* 周りの人と話すのが苦痛 *



* 社会から孤立する



* さみしい思いをする *



* 外出しづらくなる *
(障害・生活のしづらさ)





たとえば、妄想があると…

* 自分が思っていることが、周囲の人に知られてしまっていると感じる *



* 周囲の人の目が、とても気になる *



* 人とうまく話せず、会いたくなくなる *



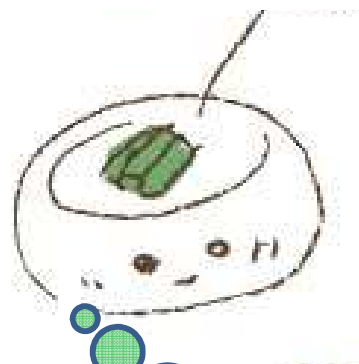
* 自分の世界にひきこもる *



* 外出できない *
(障害・生活のしづらさ)



症状は目に見えないから
理解されにくいんだよね
...?



サボったり、
わがままなわけ
ではないよ

遺伝とか、親の育て方
とかが原因でも
ないんだよね～...

ここで！知っておきたい豆知識①

～帰って家族に教えよう！～

- **精神障害者は何人いるの？**

約323万人
※国民の1人／40人

- **生涯罹患率は？**

一般人口の18%
※国民の1人／5人

ここで！知っておきたい豆知識②

～帰って家族と考えよう！～

・日本の自殺者は？

約2万7千人
※交通事故死の6倍以上

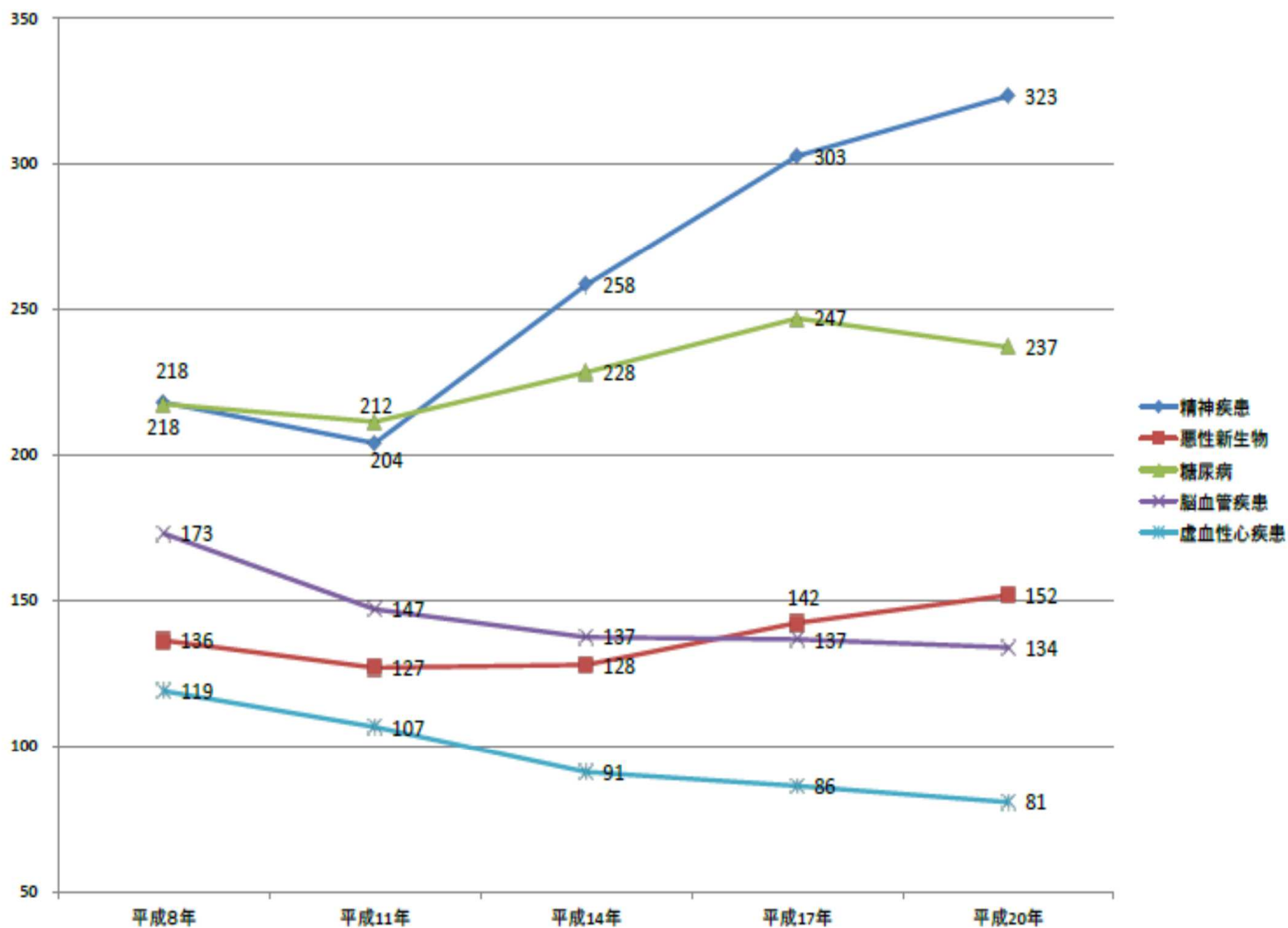
「引きこもり」「虐待」「路上生活」など社会問題の多くの背景にも精神についての問題があるといわれています。

ここで！知っておきたい豆知識③

～帰って家族に自慢しよう！～

• 厚生労働省は決めました！

2011年7月6日。
**これまでの4大疾病(がん・脳卒中・
心臓病・糖尿病)に「精神疾患」を加
えて5大疾病として、重点的に対策
に取り組んでいく。**



※単位:万人
 ※出典:患者調査を基に作成

第19回社会保障審議会医療部会資料

精神の病気は・・・

- ・ 別な病気ではなく、
誰もがかかってくる病気です。
- ・ 私たちの日常の中で、
当たり前にかかる可能性のある
病気のひとつです。



精神の病気になったら？

• 治療します！

- 服薬療法。
- 通院治療、入院治療。
- 訪問看護。
- リハビリテーション(デイケア)。
- 心理療法。
- 作業療法。



生活に影響がでたら？

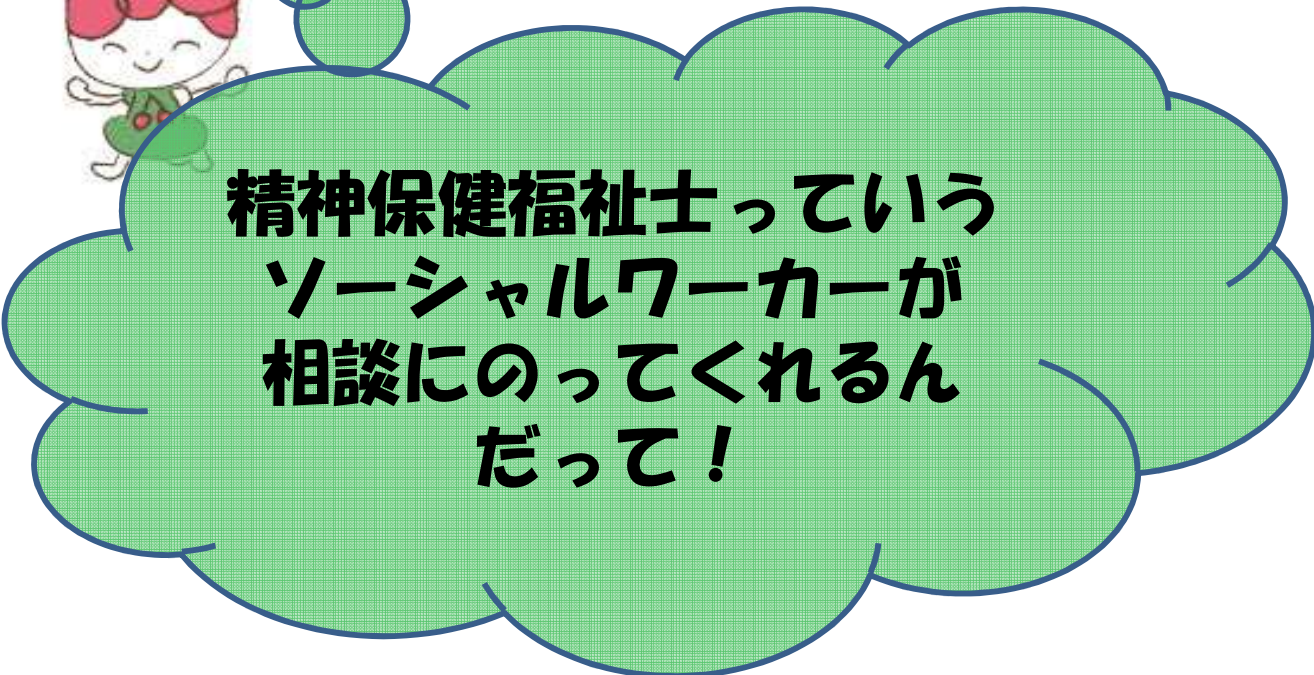


• サポート機関・制度があります

- 地域の行政機関（精神保健福祉センターや保健所、障害支援担当課等）。
- 医療機関（病院、クリニック、デイケア）。
- 地域活動支援センター、作業所、就労支援センター、相談支援事業所など。
- 家族会、当事者会など。



**生活のサポートを
してくれるところ
があるんだね！**



**精神保健福祉士っていう
ソーシャルワーカーが
相談にのってくれるん
だって！**

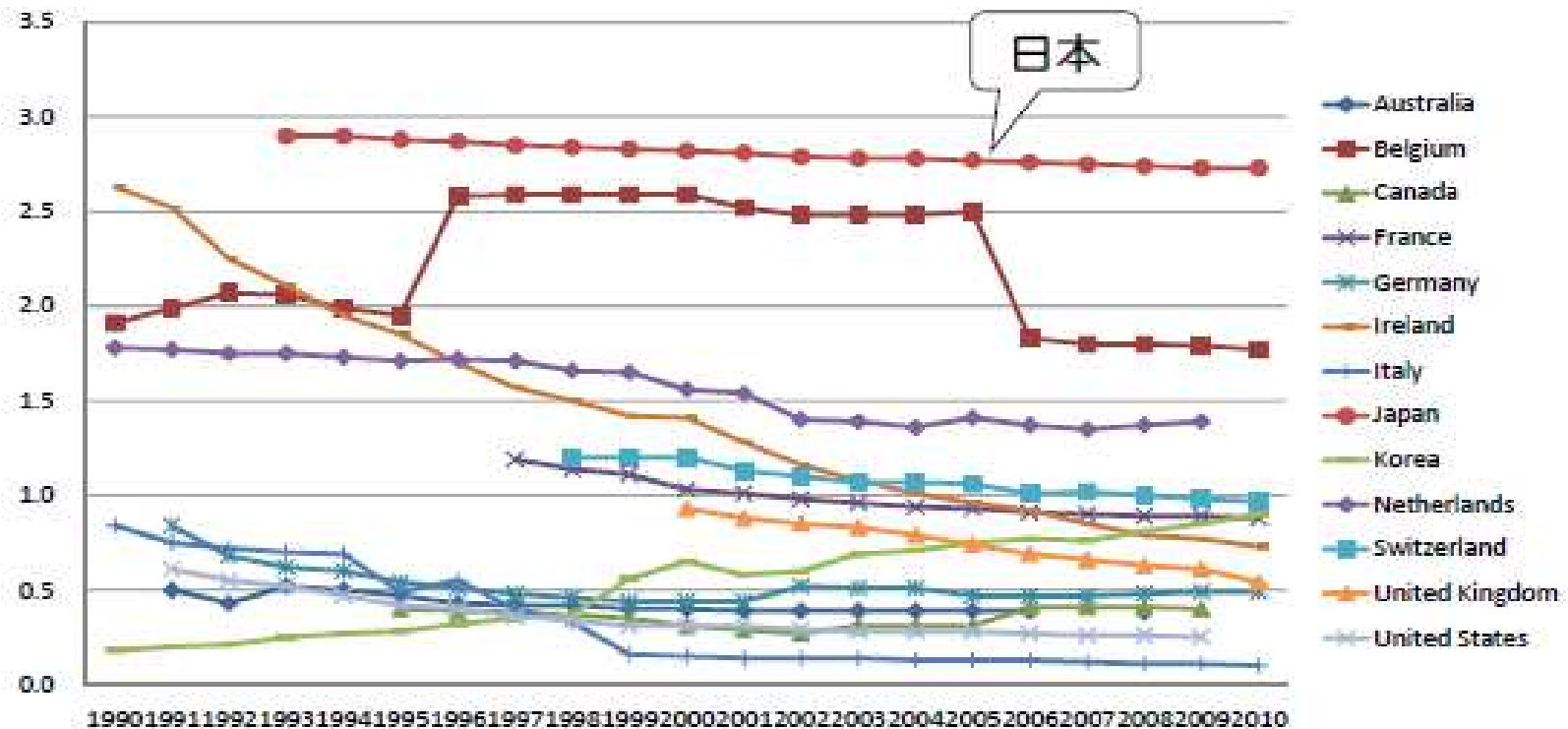
わたしの街のサポート機関



どう思う？ ここが変かも日本の精神科医療①

精神病床数※(諸外国との比較)

単位: 床/千人

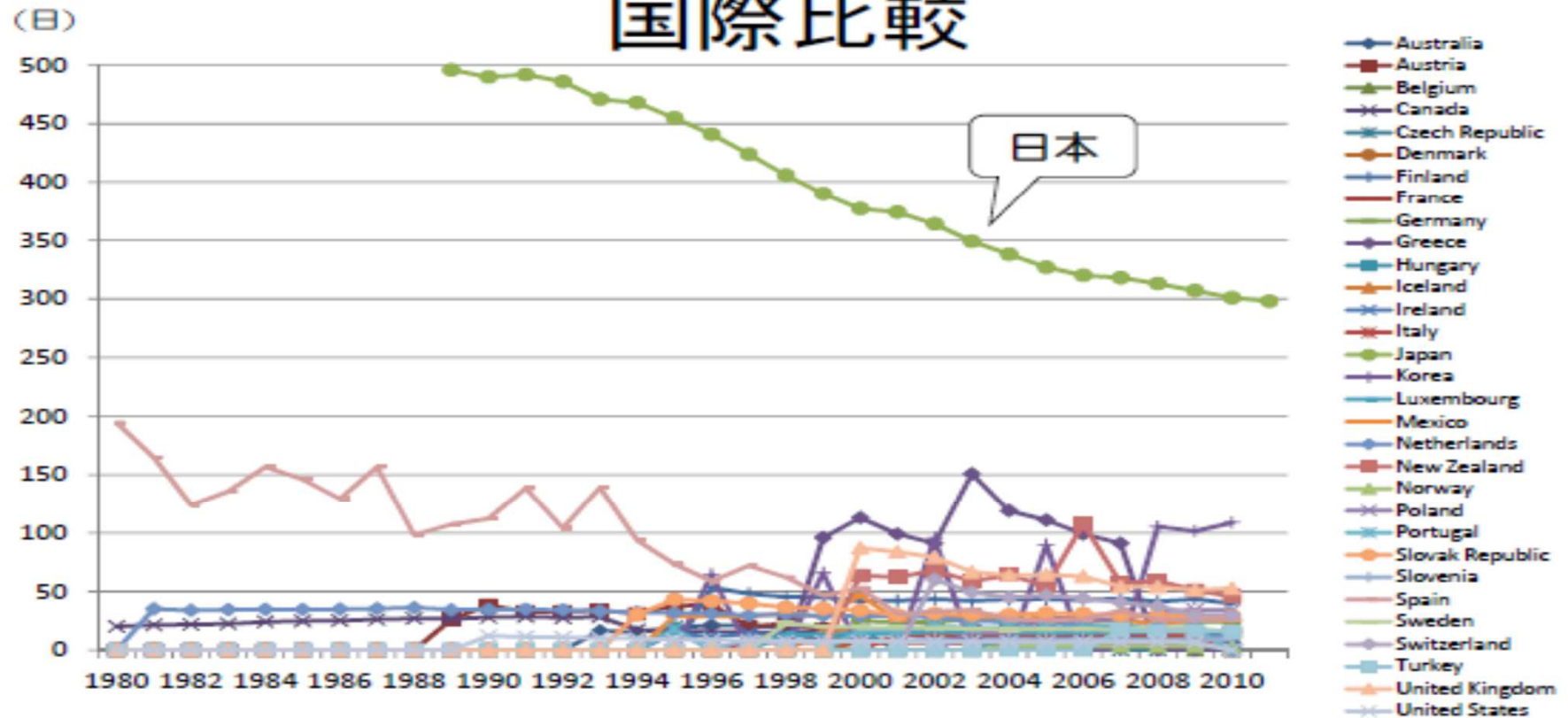


※各国により定義が異なる

資料: OECD Health Data 2012

どう思う？ ここが変かも日本の精神科医療②

精神病床の平均在院日数推移の 国際比較



※各国により定義が異なる

資料：OECD Health Data 2012
注) 日本のデータは病院報告より

精神障害が知られていなかった時代

- **江戸時代～「入牢」「非人溜」。**
- **明治時代～「私宅監置(家族が人々の目から隠すため家から出さないようにすること)」が合法化。精神科病院ができる。**
- **大正時代～戦争をはさみ、取り巻く環境は劣悪なまま。**

差別や偏見が増長された事件

1964(昭和39)年

「ライシャワー事件」

ライシャワー駐日米国大使が、精神障害のある人に刺されてけがをするという事件が起こり、社会で大きな問題となる。



強制的に入院させる制度が促進され、全国各地で多くの精神障害のある人が矯正入院をさせられる。

精神障害と犯罪??

- メディアの報道により、容疑者について「精神科通院歴がある」などと報道されると、精神障害と犯罪(他害行為)を結び付けてしまう怖れがある。

法務省のデータ(H22年)によれば

一般刑法犯の検挙人員32万2,620人の内
精神障害者等の比率は0.9%
出典:「法務省『犯罪白書平成23年度版』より」

<http://hakuysou1.moj.go.jp/jp/58/nfm/n5824510.html>

「伝え方」「伝わり方」で生まれる 偏見や差別

- **精神障害は、ハンセン病やエイズ等とならんで差別や偏見の対象になりやすいと言われる。**
- **精神疾患や精神障害について正しい知識が普及していないことが原因。**
- **正しい知識が普及していないが故に、本人や家族は「恥ずかしい」「隠したい」等と誤ってしてしまう。**
- **その結果、対応（医療機関への受診や福祉サービスの利用）が遅れて症状が悪化してしまう“悪循環”が生じる可能性が高い。**

劣悪な処遇が明るみとなった事件

1984(昭和59)年

「宇都宮病院事件」

看護職員らの暴行によって患者2名が死亡。

事件が起こった時代背景

- **精神科の人員は一般診療科に対して、医師数は約1/3、看護師数は約2/3を基準とする特例基準が認められ、（精神科病院の医療従事者数が特例として一般診療科病院よりも少ない人員でも認可されている）**
- **精神科病院内での実態が外部から見えない**
- **行政による病院の監査が不十分であった**
- **社会の精神科医療に対する理解不足していた**

精神障害のある人を取り巻く現実①

**たとえば…精神科病院に入院している人は、
「治療」や「人手不足」などを理由に自由が
制限されている場合があります**

- **彼女と二人っきりで会いたいけれど、面会
は家族だけに限定されている**
- **家族に電話をしたいけれど、隔離室にいる
間は電話をさせてもらえない**

…理由があり、手続きすれば合法だけど…

精神障害のある人を取り巻く現実②

たとえば…入院あるいは通院している人が、内科や外科などの他科に受診する時に断られることがあります

- **入院治療によって症状が安定して、主治医も退院していいと判断しても、家族や近隣の住民が反対して退院の話がすすまないことがあります…**

精神障害のある人を取り巻く現実③

たとえば…地域生活をおくるうえで、権利が
まもられないさまざまな状況があります

- アパートを借りようとして断られる
- 恋愛や結婚を反対される
- なかなか仕事に就けない

・・・など



**自分の暮らしたい場所と生活スタイルを
精神障害であるがゆえに選べない現実**



精神障害がある人の権利が守られていない

基本的人権

人間が人間としてある以上、生まれながらにして持っている権利。

※病気や障害を理由に「例外」とされることはありえない。

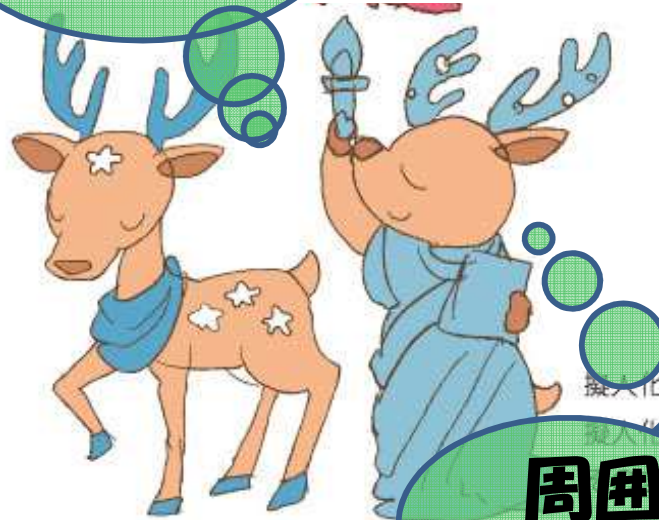
どうして精神障害のある人の 権利が守られないの？

- ・ 社会治安のための政策に重点がおかれてきた
- ・ 長年にわたる隔離、収容政策
- ・ 事件報道の在り方
- ・ 見えにくい病気（障害）であるためにつきま
とうマイナスイメージ（こわい、何を考えてい
るのかわからない）
- ・ 想いや願いを病気のせいにして、理解して
もらえないことがある

障害のある人の権利について想像してみよう ～意外と身近な、いくつかの問い～

- * あなたは、安心して過ごせる場所がありますか？
- * あなたは、暮らしたい場所で、暮らしていますか？
- * あなたは、一緒に暮らしたい人と暮らしていますか？
- * あなたは、好きな時にテレビをみることが出来ますか？
- * あなたが必要とする支え（サポート）は、身近にありますか？
- * あなたは、好きな人と好きな時にデートができますか？

**「障害」があるということ
で、あたり前のことが
あたり前にできないこと
があるんだ…**



**周囲がそのことに
気づくこと、できる
配慮をすることが大
切なんだよね！**

「落語」や「コント」「小話」などを 取り入れて、わかりやすく！

精神障害と権利をテーマにしたちょっとした
落語？小話？を聞いてください。

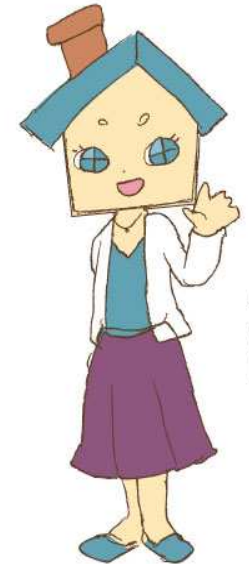
- 『会話が命ってことよ』
- 『妄想・幻聴はエスパー?!』
- 『こころのケアって何？震災編』

聞いてみてどうでしたか？
どんなことを感じましたか？

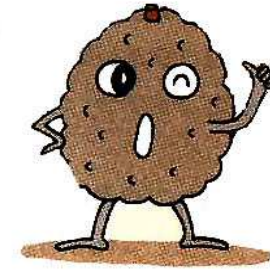


始めてみよう！ 身近なところで、できることから！

- ・あなたの「精神」の状態をみつめてみる
- ・身近な人たちへの心配りと、ちょっとした言葉かけ
- ・地域の支援機関などの見学をしてみる
- ・ボランティアに参加してみる



ここに行ってみよう！



おわりに

今日の講義はどうだったでしょうか？

Q1 精神科の病気って…

Q2 精神障害のある人の権利って…

Q3 差別、偏見って…

Q4 明日から目の前でできることって…

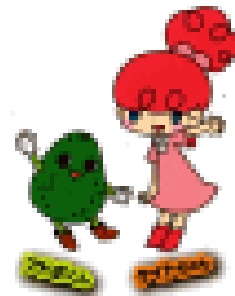
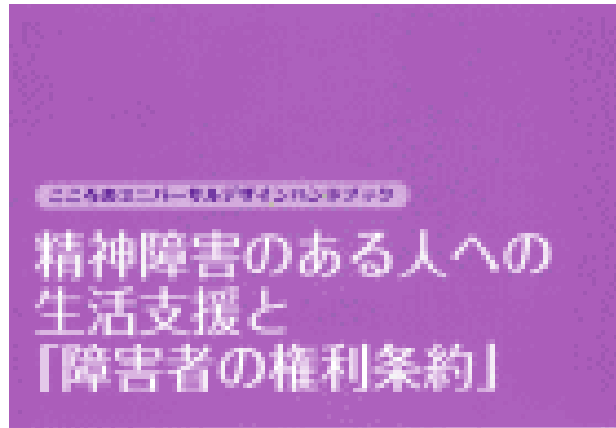
皆さんはどう答えますか？

(ヒントは参考文献に！)

【参考資料】

日本精神保健福祉士協会 権利擁護委員会

以下のURLからダウンロードできます。



日本精神保健福祉士協会 権利擁護委員会
精神障害のある人への生活支援と「障害者の権利条約」



日本精神保健福祉士協会 権利擁護委員会
みんなで考える精神障害と権利

<http://www.japsw.or.jp/ugoki/hokokusyo/20100331-4.html>

<http://www.japsw.or.jp/ugoki/hokokusyo/20110219-kenri.html>

出典 引用・参考文献

- 第19回社会保障審議会医療部会資料
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001hx9n.html>
- 精神障害者に対する医療提供の現状
第1回精神障害者に対する医療の提供を確保するための指
針等に関する検討会より
2013.7.26 (厚生労働省)